



# ワンちゃん大運動会

オフィシャル・ルール  
2012年2月1日 改訂

## 全競技「リード付きOK!」の“初心者向け大会”です!

### ■ご参加にあたって

- ・迷子や事故防止のため、競技中のワンちゃん以外は必ずリードをつけて下さい。また、会場内外でのワンちゃんを放しての練習も禁止します。
- ・発情中や狂犬病予防注射及び各種ワクチン等の済んでいないワンちゃんは、入場及びエントリーをご遠慮下さい。
- ・会場及び競技中に発生した事故・盗難・破損等には一切責任を負いません。ワンちゃんは各自が責任を持って管理して下さい。
- ・会場内及び会場周辺では、主催者の指示に従って下さい。
- ・万が一に備えて、迷子札を付けておいて下さい。

### 【全競技共通ルール】

- ・全競技リード使用可の“初心者向け大会”です。犬の体に触っての誘導もOKです。
- ・フード・おやつ・おもちゃなどの使用も可能。ただし、他の競技者の迷惑になりますので、極端に大きな音の出るおもちゃや、フード・おやつのパラマキには十分注意してください。
- ・犬に対する暴力行為など、愛犬家としてふさわしくない行為があった場合は、その場で失格となります。

## ● 持って来て大会

■競技時間：1ラウンド 60秒

### ■開催方法

原則として、全員での予選1ラウンド+上位5チームでの決勝ラウンドを行い、合計ポイントにて順位を決定します。なお、合計ポイントが同点の場合は、30秒のサドンデスで順位を決定します。  
※当日の状況により、全チーム2ラウンド制や、競技時間の短縮などを行う場合があります。

### ■ポイントエリア

- 各エリアの基本ポイント
 

1ポイントゾーン(0~10m).....	1ポイント
3ポイントゾーン(10~17.5m).....	3ポイント
5ポイントゾーン(17.5~27.5m).....	5ポイント
7ポイントゾーン(27.5~35m).....	7ポイント
9ポイントゾーン(35~42.5m).....	9ポイント
- 各エリアの基本ポイントに、キャッチ時の犬の状態により、下記ボーナスポイントを加算します。
 

・バウンドしたモノをジャンプキャッチ.....	1ポイント
・ノーバウンドでグラウンドキャッチ.....	2ポイント
・ノーバウンドでジャンプキャッチ.....	3ポイント

 ※グラウンドキャッチ：地面に足をついてのキャッチ。

### ■競技ルール

- 競技者は本部テント側より入場し、競技終了後は、コート内でリードをつけてから、反対側に退場して下さい。
- 必ずしもダイレクトキャッチする必要はありません。転がったものや地面に止まったものも、くわえて持ち帰ればポイントになります。
- 選手・競技犬の他に1名まで入ることができます。ただし、スタートラインを超えてコート内に入ったり、競技中の犬やボール・フリスビーなどに触れることはファウルとなり、そのスローは無効となります。
- 競技はMCの「レディ・ゴー!!」の合図で開始します。
- タイム終了時点で手から離れたスローは無効です。
- 投げ手はスローイングスローしなければなりません。スタートラインを踏んでスローした場合や、スローイングエリア外からスローした場合はファウルとなり、そのスローは無効となります。
- キャッチ後犬がフリスビーやボールをくわえ、7.5mラインを越えた時点で上記のポイント獲得となります。途中で落とした場合も、くわえなおして持って来れば有効です。
- 場外でキャッチしたものはポイントにはなりません。
- キャッチ位置の判断基準は「犬の四本足」を基準とします。2つのエリア(場外を含む)にまたがった場合(ライン上含む)、点数の低い方のエリアとなります。
- キャッチ後、ポイント確定前にフリスビー・ボールなどに触れる事はファウルとみなされポイントとはなりません。
- ノーキャッチ、又は、場外へ出たフリスビーは触ってもかまいません。

## ● 30m走 タイムトライアル競争

### ■開催方法

- 全員2ラウンド制でタイムを計測。速い方のタイムによって順位を決定します。

### ■競技ルール

- MCの「よーいドン」の合図でスタートラインからスタート。30m先のゴールラインを犬の体が完全に通過した時点までのタイムを計測します。
- 計測するのは「犬のタイム」のみです。
- ハンドラーは2名まで。離れた場所から呼んだり、ボールやフリスビーを投げてOKです。

## ● ギャンブラー・アジリティ大会

### ■クラス分け

下記の2クラスで開催します。

- ピギナークラス……超初心者対象・競技時間50秒
- ノービスクラス……競技時間40秒

※両クラスとも使用するコースは同じです。障害の高さはワンちゃんのサイズによって随時変更します。

### ■開催方法

- 各クラスとも予選ラウンド1ラウンド+上位5チームによる決勝ラウンドを行い、合計ポイントにて順位を決定します。なお、同点の場合は決勝ラウンドのポイントの多い方を上位とし、さらに同点の場合は、決勝ラウンドのタイムの速い方を上位とします。

### ■競技ルール

- 競技時間は、ピギナークラスが50秒、ノービスクラスは40秒とします。
- 選手・競技犬の他に1名まで入ることができます。ただし、競技に参加することはできません。
- テーブル上からスタートし、テーブルから下りた時点でタイム計測を開始、自由な順序・方向で障害をクリアしてください。
- 各障害を完全に通過した場合、障害毎に設定されたポイントが与えられます。
- 競技終了10秒前に合図をします、合図後10秒以内にテーブルの上に戻れば成功とみなし、ボーナスポイント50ポイントを追加。戻れなければ、それまでにクリアした障害のポイントのみ獲得となります。

### ■ポイント

- 各障害にはそれぞれの難易度に応じてポイントが設定されており、完全に通過した場合のみポイントを加算し、獲得したポイントとボーナスポイントの合計で順位を決定します。
 

・スラローム.....	20ポイント
・タイヤ、シーソー、Aランプ、ドッグウォーク.....	10ポイント
・その他の障害.....	5ポイント
・シークレット障害.....	+50ポイント/-50ポイント

 ※シークレット障害は表彰式の際に発表されます。
- シーソー、Aランプ、ドッグウォーク等タッチ障害は、完全に成功して初めてポイントとなります。
- 失敗しても減点対象とはなりません。その場でやり直しも可能ですし、後で再度チャレンジしてもOKです。
- 1度クリアした障害は2度以上クリアしてもポイントは加算されません。

## ● ちょ～初アジ タイムトライアル競走

### ■開催方法

- 全員2ラウンド制でタイムを計測。速い方のタイムによって順位を決定します。

### ■競技ルール

- MCの「よーいドン」の合図でスタートラインからスタート。コの字型に配置されたハードルとトンネルをクリアし、テーブルに戻るまでの時間を計測します。(テーブル上は走り抜けてOKです)
- 計測するのは「犬のタイム」のみです。
- ハンドラーは2名までとします。離れた場所に分かれて呼んだり、協力して障害をクリアすることも可能です。